



国際物流の専門メディア

Daily
Cargo

Media Data

2025年4月 ver.1.0

日々変化する、 最新の国際物流情報を届ける。

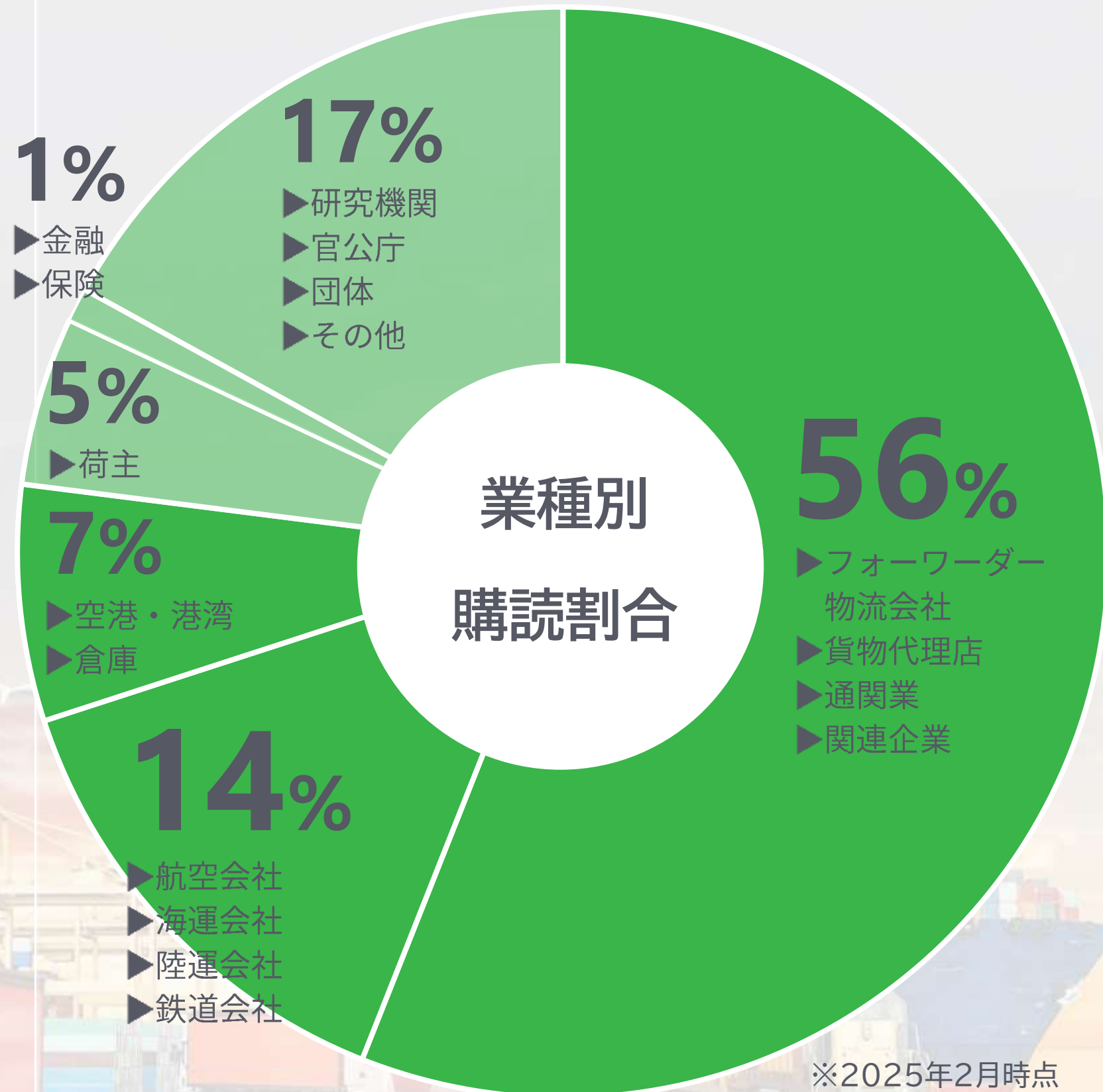
Daily Cargoは、航空・ロジスティクス・海運の物流情報を網羅した、日本を代表する国際物流の専門メディアです。

荷主のサプライチェーン・マネジメントを支える航空会社や海運会社、フォワーダー、ターミナル、物流施設など物流に関連する事業者を日々取材し、刻々と変化する物流関連の最新ニュースを提供しています。

読者データ

国際物流関連企業に対しての 圧倒的な影響力

業種別 購読割合



※2025年2月時点

Point1

全読者のうち
物流関連企業の割合

77%

Point2

物流関連の
記事数

40 記事/日

※日により掲載記事数の増減あり

Daily Cargoは、国際物流関連企業にリーチできる媒体です。

紙 媒 体



Daily
Cargo

オンライン



Daily
Cargo
電子版

掲載事例のご案内は、
Daily Cargo媒体サイトの問い合わせ先(<https://www.daily-cargo.com/contact/>)
もしくは営業担当に直接ご連絡ください。

2025年度特集企画のご案内〈2025年4月～2026年3月発行分〉

発行日	特集形態	内容
2025年4月	別冊A4判	関西物流 ※展示会で配布予定
2025年5月	別冊A4判	成田空港
	別冊A4判	東京港
2025年6月	別冊A4判	横浜港
	別冊A4判	NVOCC
2025年7月	通常号 中面	農水産物・食品輸出物流 ※展示会で配布予定
	別冊A4判	医薬品物流 ※展示会で配布予定
	通常号 中面	夏季(暑中見舞い)
2025年8月	別冊マガジン	地方港
	別冊A4判	EV物流
2025年9月	通常号 中面	国際物流展 ※展示会で配布予定
	別冊A4判	環境物流 ※展示会で配布予定
	通常号 中面	空の日

発行日	特集形態	内容
2025年10月	通常号 中面	九州物流展 ※展示会で配布予定
	通常号 中面	通関業の日
	通常号 中面	北九州 ※セミナーで配布予定
2025年11月	別冊A4判	中部圏物流
	通常号 中面	羽田空港
	別冊A4判	危険品
2025年12月	別冊A4判	半導体
2026年1月	別冊タブロイド	新年号
	別冊A4判	アセアン
	別冊A4判	博多港 ※セミナーで配布予定
2026年2月	通常号 中面	台湾ハブ
	別冊A4判	インド物流
2026年3月	—	—

※発行日は予定です。変更することがあります。



ガザ停戦合意、紅海航行正常化に期待 海運市況には下方圧力が

米国とカタールによると、ガザ地区で断続的な停戦に合意。スエズ運河・紅海航行の正常化が期待される一方、高値幅経由の迂回航路を取っていたことによるトンマイルの特長効果が顕著して海運市況に下方圧力が加わる可能性がある。>>> P14

世界の航空貨物 物量前週比29%増、運賃は前年超え

航空貨物情報調査会社のワールドACDによると、2025年1月6～12日(第2週)の世界の航空貨物量は前週比29%増となった。年末年始休業明けで物量が増えたと見られる。特にアジア太平洋発米国向けは需要、スポット運賃ともに強含みで推移した。>>> P6

半導体装置販売見通し AI以外需要鈍化も25年度過去最高へ

日本発航空輸出の主要品目のひとつ、半導体装置の販売市場が順調に拡大している。日本半導体製造装置協会(SEAJ)は16日、輸出を含む日本製半導体装置の2025年度の全世界向け販売高予測を前年度比5.0%増の4兆6590億円と発表した。24年度を超えて過去最高の予想とした。>>> P7

Top Story

3月爆検拡大、来年からX線検査

航空貨物保安KS/RA制度が厳格化

国際航空貨物輸送のセキュリティ確保と物流円滑化を目的とするノンシッパー(特定荷主=KS)/レギュレーテッドエージェント(特定航空貨物利用運送事業者など=RA)制度での貨物検査が厳格化する。安全性が確認されているKS以外の貨物は、フォワーダーを中心としたRAまたは航空会社・上屋会社などが爆発物検査を行っているが、今年3月から検査対象がカートン単位に拡大するほか来年1月からは貨物の「中身」の安全確認まで求められる。現在は外装で爆検を行っている。全量開披での安全確認は現実的ではなく、X線検査装置での爆検が求められる。荷主は非KSが大半を占めており、業界全体での対応が課題になる。>>> P3



国、荷主、業界全体での連携や取り組みが求められる

AD



Daily Cargo紙面版のご紹介

Daily Cargoは、通算40年以上の歴史を持つ物流専門紙です。日刊航空貿易(1979年創刊)、季刊CARGO(1984年創刊、後に月刊CARGO)を統合し、2009年に国際物流の専門メディア、日刊CARGOを創刊。さらに、2019年には媒体名・判型を変更し現在の発行形態へと至ります。

- 体裁 A4縦型／横組(タテ297mm×ヨコ210mm)、16ページ
- 定価 1カ月10,000円(税込10,800円)
- 発行日 月～金曜(祝祭日、当社の定める休業日を除く)
- 創刊 1979年11月



The screenshot shows the Daily Cargo website with a green header. The main content area is divided into several sections: a top news section with a large article about container shipping alliances, a sidebar with a line graph of shipping indices, and a bottom section with multiple small news items categorized by '航空' (Air), '海運' (Shipping), and 'ロジスティクス' (Logistics). Several large black boxes with the text 'AD' are overlaid on the page, indicating advertisement placement.



Daily Cargo電子版のご紹介

2009年に日刊CARGO電子版として、日々のニュースやコンテンツを配信するオンラインサービスを開始しました。2019年にはDaily Cargo電子版としてリニューアル。日々のニュースに加えて過去のニュースアーカイブや特集号などのコンテンツを配信しています。

- 定価 1カ月10,000円(税込11,000円)
- 創刊 2009年4月



紙面版

広告メニュー価格表〈純広告〉

掲載枠	サイズ (天地×左右)	純広告 掲載料金 (すべて税別)		掲載 回数	備考
		カラー	モノクロ		
題字横(1面)	36 × 55mm	¥50,000	—	1回	
表紙下(1面)	86 × 180mm	¥500,000	¥340,000	1回	
表3	260 × 180mm	¥600,000	¥400,000	1回	
表4(裏表紙)	260 × 180mm	¥700,000	¥500,000	1回	A4別冊特集号のみ
記事中 (1ページ)	260 × 180mm	¥500,000	¥340,000	1回	掲載面は航空／海運／ロジスティクスから選択
記事中 (1/2ページ)	120 × 180mm	¥250,000	¥170,000	1回	
記事中 (1/4ページ)	60 × 180mm	¥120,000	¥90,000	1回	
コラム下	60 × 180mm	¥250,000	¥170,000	1回	
名刺	66 × 61mm	¥30,000	—	1回	
求人 (4回/1セット)	60 × 180mm	¥300,000	¥200,000	4回	掲載面は航空／海運／ロジスティクスから選択
メルマガ ヘッダー	全角36文字×5行	—	¥150,000	5回	テキスト広告
メルマガ フッター	全角36文字×5行	—	¥100,000	5回	テキスト広告

※同じ広告枠で複数回の掲載をご希望の場合、6回以上10%、12回以上20%、24回以上30%の割引を適用



紙面版

広告メニュー価格表〈記事体広告〉

掲載枠（中面のみ）	文字数 （写真・図版なしの場合）	掲載料金（すべて税別）	掲載 回数	備考
1/2ページ	1,000文字程度	カラー ￥330,000 モノクロ ￥230,000	1回	取材・記事作成費込み。または記事の持ち込みも可能（当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。てにをは等）。
1ページ	2,000文字程度	カラー ￥650,000 モノクロ ￥450,000	1回	取材・記事作成費込み。または記事の持ち込みも可能（当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。てにをは等）。
2ページ	4,000文字程度	カラー ￥1,300,000 モノクロ ￥900,000	1回	取材・記事作成費込み。または記事の持ち込みも可能（当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。てにをは等）。

※同じ広告枠で複数回の掲載をご希望の場合、6回以上10%、12回以上20%、24回以上30%の割引を適用

題字横

表紙(1面)の題字「Daily Cargo」および掲載日表示のそばの広告枠です。日付は都度確認されるため、題字横広告は目にとまりやすい傾向があります。枠自体は小さいですがリーズナブルな料金での掲載が可能。長期的な複数回掲載におすすめしています。

■広告サイズ: 天地36mm×左右55mm

■掲載回数: 1回

■料金: カラー48,000円(税別)／モノクロ32,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。



AD



**郵船ロジスティクス、日本地域は原社長
新会社YLGMIは原CEO・岡本COO**
郵船ロジスティクス(YLK)は来年度の役員体制を発表。4月1日付で業務を開始する「郵船ロジスティクスグローバルマネジメント(YLGM)」のCEOとCOOには同日付で、現在、YLKで同じ役職を務めている原田浩起氏と岡本宏行氏が就任。YLKの代表取締役社長は原秀明氏が就く。 >>> P7

**成田国際空港、産業集積を促進
自由貿易特区を視野に**
成田国際空港会社の田村明比古社長は会見で、空港隣接地への企業誘致を推進するにあたって「例えば諸外国でも行われている自由貿易特区のような形でインセンティブを措置して、企業が活動しやすい環境を整えることも一つの方法としてあるのではないかと述べた。 >>> P3

**北米主要11港、コンテナ取扱量
24年は13%増と好調**
北米主要11港の2024年のコンテナ取扱量(実入り空コンテナ合計)は、前年比13.2%増の5417万TEUと好調に推移した。実入り輸出は4.4%増の1106万TEU、実入り輸入は15.0%増の2651万TEUだった。足元では、前倒し出荷の影響で在庫水準も前年と比較して高まりつつある。 >>> P11

Top Story

北米線高止まり、EC荷動きは継続

航空長期契約運賃の改定交渉開始

日本発輸出航空貨物の長期契約運賃(ファイルレート)の4月改定に向けた交渉が本格化する。昨年10月改定では、需給ひっ迫が続く北米線の運賃が、アジア全体の運賃上昇に連動して大幅な値上げで決着。他のアジア宛に比べて運賃が低い日本市場の硬直性が続けば、スペース確保が難しくなるという危機感を踏まえた結果だったが、足元でも、アジア全体から北米向けの荷動きは概ね堅調。北米線の運賃を左右する中国発越境eコマース(EC)は、米国の政策発表を踏まえて一時的に落ち込んだものの、措置発動延長を受けて概ね回復したほか、台湾やタイ発なども堅調のため、アジア全体から北米向けの需給は引き続き逼迫した状況が続く見通し。先行するアジア各地の入札では、概ね前回水準の高値維持で決着する見通しもあり、その流れを踏まえながら日本の交渉が行われていくもようだ。 >>> P4



表紙下

表紙下

最も目を引く広告枠です。その日のトップ記事の下、「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードのトピックスの下に位置しています。同枠の活用は、大きなPR効果を期待できます。

- 広告サイズ: 天地86mm×左右180mm
- 掲載回数: 1回
- 料金: カラー500,000円(税別)／モノクロ340,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

表3

表4の裏側にあたる、紙面1ページ分全面を活用した広告枠です。利用スペースが大きいいため、PR内容をしっかりと表現することが可能です。

表3

- 広告サイズ： 天地260mm×左右180mm
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー600,000円(税別)／モノクロ400,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

表4(裏表紙)

※A4別冊特集号のみ

裏表紙となる表4の紙面1ページ分全面を活用した広告枠です。利用スペースが大きいいため、PR内容をしっかりと表現することが可能です。A4別冊特集号のみの広告枠です。

表4

- 広告サイズ： 天地260mm×左右180mm
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー700,000円(税別)／モノクロ500,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

記事(1ページ)

紙面1ページ分全面を活用した広告枠です。利用スペースが大きいため、PR内容をしっかりと表現することが可能です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリを選択可能です(ページ指定は不可)。

記事(1ページ)

- 広告サイズ: 天地260mm×左右180mm
- 掲載回数: 1回
- 料金: カラー500,000円(税別)／モノクロ340,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

記事(1/2ページ)

紙面 1/2 ページ分を活用した広告枠です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリーを選択可能です(ページ指定は不可)。

再生可能ディーゼル燃料で協力へ

■HACTL、シェル香港と

香港国際空港で最大の独立系上屋会社、香港エアカーゴターミナルズ(HACTL)は4日、石油大手のシェル香港と、再生可能ディーゼル燃料に関する戦略的協力について覚書(MoU)を締結したと発表した。シェル香港にとり、再生可能ディーゼル燃料の分野では、HACTLが初の戦略的協力相手だという。

同MoUには、電気自動車の充電設備やHACTL上屋「スーパーターミナル1」のグラウンドハンドリング関連設備についての協力も含まれている。

今回のMoUは、従来の協力関係を強化するもの。両社は2024年4月から1年間の、香港空港管理局が主導する空港全体のプログラムの中で、ランプ車両の一部を対象とした、水

素化分解植物油(HVO)導入の評価を行った経緯がある。

HACTLのウィルソン・クオン・チーフエグゼクティブは「HVOはエンジンの改造を必要とせず、季節や気候条件の変化にも対応できる。シェル・リニューアブル・ディーゼルは、当社がこれまで使用してきたB5/B7バイオディーゼルよりもやや高価だが、当社の調査では、従来の石油由来のディーゼル燃料と比較して、ライフサイクルでの温室効果ガス排出量を劇的に削減できることが確認されている。再生可能ディーゼルを全面的に採用することで、スコープ1の温室効果ガス排出量を40%削減することができる」と期待感を示した。

HACTLは、牽引車、ローダー、ベルトコンベヤー、パッセンジャー



HACTLのウィルソン・クオン・チーフエグゼクティブ(写真左)とシェル香港のアン・ユー・マネジングダイレクターがMoUに署名した

ステップなど190台の地上支援装置(GSE)の多くにHVOの使用を拡大する計画を示している。これは、GSEを電動式のものに代替する試験を進め、本格的に導入するまでの期間、温室効果ガス排出量を削減するための暫定的な措置とするもの。

記事(1/2ページ)

- 広告サイズ: 天地120mm×左右180mm
- 掲載回数: 1回
- 料金: カラー250,000円(税別)／モノクロ170,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

記事(1/4ページ)

紙面 1/4 ページ分を活用した広告枠です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリを選択可能です(ページ指定は不可)。

Cargo 2025年2月12日(水) 第三種郵便物認可

Air Logistics Ocean 5

除外一転、体制整うまで維持

■米国の対中デミニミス

米国は4日午前0時1分(米東部時間)から、中国(香港含む)の輸入品に対する10%の追加関税を課すとともに、関税などが免税されるデミニミスの適用除外としたが、トランプ米大統領は5日、デミニミスについては、関税収入を完全かつ迅速に処理し、徴収する適切なシステムが整うまでの間、従来通りに適用するという大統領令に署名した。追加関税やデミニミスを巡っては、現場の混乱が見られていた。米国郵政公社(USPS)は4日、中国郵政と香港郵政の国際郵便と航空小包の受け入れを一時停止す

るとしたが、5日には一転して継続すると発表。米国税関・国境警備局(CBP)と緊密に連携し、配達への影響を最小限に抑えるため、新たな関税に対する効率的な徴収メカニズムを導入したとしている。また、8日付ロイター電では、ニューヨークJFK空港で100万個以上滞留している荷物について、CBPや物流会社幹部が6日に対応を話し合ったと報じている。

越境eコマース(EC)ではデミニミスの利用が世界的に一般的だが、中国発ECの小包貨物が、米国が長らく社会的課題としている医療用麻薬オ

ピオイド「フェンタニル」を含めた麻薬密輸で悪用されているとして、適用除外としていた。米国のデミニミスの2024年の輸入件数(B/L件数)は前年比36%増の13億6000万件と伸び、22年比で倍増。輸送手段では航空が大半を占めており、航空の輸入件数は前年比25.0%増の11億件と伸び、22年比から倍増している。増加分の大半は中国発越境ECでの利用とされる。アジア発北米向け航空マーケットの需給逼迫の主因である中国発越境ECに対するデミニミス措置の影響が注視されている。

貨物売上高9%増、EC需要増などで

■大韓航空<24年10~12月期暫定決算>

大韓航空(KAL)は7日、2024年通期(1~12月期)の暫定決算を発表した。10~12月期(第4四半期)の売上高は前年同期比1%増の4兆296億ウォン(約472億円)。このうち旅客は前年同期比3%減の2兆3746億ウォン、貨物は9%増の1兆1980億ウォンだった。貨物は中国発eコマース(EC)需要や年末商戦期のシーズン需要などがあり、底堅いニーズがある中で堅調さを維持した。

10~12月期の営業利益は約2.6

倍の4765億ウォン。当期純利益は前年同期の2346億ウォンの赤字から2833億ウォンの黒字に転換した。

通期売上高は前期比10.6%増の16兆1166億ウォン、営業利益は22.5%増の1兆9446億ウォン、当期純利益は36.8%増の1兆2542億ウォン。通期売上高は過去最高額となる見通しだ。

25年第1四半期(1~3月期)については「世界的な政治環境の変化など、事業環境の不確実性が予測さ

れるが、アジアナ航空との統合準備期間を経て、グローバル航空会社として競争力を強化していく」(KAL)としている。

貨物事業については、ECが引き続き貨物需要を牽引する中、事業ポートフォリオを多様化し、柔軟に供給を市場投入することで収益性を高める方針を示した。一方、旅客事業では長距離路線ニーズが継続し、中国路線の回復などが期待される。需要増が見込まれる路線を維持しつつ、不定期便を増やすことなどで収益の最大化を図るとした。

記事
(1/4ページ)

■広告サイズ: 天地60mm×左右180mm

■掲載回数: 1回

■料金: カラー120,000円(税別)／モノクロ90,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

コラム下

Daily Cargoで毎日掲載するコラム「展望台」下の広告枠です。

- 広告サイズ： 天地60mm×左右180mm
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー250,000円(税別)／モノクロ170,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。



展望台

関税管理とCLOの国際物流

第2次トランプ米政権が発足して1カ月が経った。国際物流に係る施策・方針では、関税関連やパナマ運河関連などがあった。

全体的には第1次政権時の施策・方針や前政権からの潮流も踏まえて予見可能なものもあれば、そうでないものもある。国際物流への影響は局所的に発生し、また、収束しているようだ。今後もさまざまな施策・方針が出されてくるだろうが、国や企業は関税を含めた貿易、国際物流・ロジスティクスを含めたグローバルサプライチェーンに対する専門性を高め、自らの戦略を持ったうえで対応が必要になるだろう。

専門性については、今年1月30日に「EPA利用推進有識者勉強会」が発表した提言も含めた報告書が興味深いものだった。同勉強会は財務省関税局が昨年6月、経済連携協定(EPA)利用推進への課題と対応策検討のために立ち上げたもので、第2次政権誕生を予測したものではない。同報告書では、経営層が関税マネジメントの重要性を理解することが重要と指摘しており、世界の貿易環境が大きく変化する中、身近な関税ルールの専門家である通関士(通関業者)が、アドバイザーになれる可能性があるとして「EPA関税認定アドバイザー(仮称)」や養成講座の創設を提言している。

同勉強会では、西村あさひ法律事務所・外国法共同事業の米谷三以弁護士が昨年6月20日、関税に対する「戦略的思考」の必要性について発表している。その中で、「関税関連ルールは働きかけによって変化し得る。したがって、所与とせず、(経営)戦略的対応を考える余地がある。関係する手続・組織を踏まえ、適切な相手方に適切なタイミングで働きかけることが必要」としており、示唆に富む。

経営層の責任という点では、改正物効法で特定荷主には物流統括管理者(CLO)の選任が義務付けられた。業務内容を見ると国内のトラック輸送関連の内容が羅列されている。国際物流も管理する役割を担うが、当然のことであるため記載されていないに過ぎない。数千社とも言われる特定荷主は、国際物流に精通している役員級の人材を確保しているのか。それとも育成していくのか。

1911年に小村寿太郎外相の下で日米通商航海条約が発効し、関税自主権を回復したことで日本国は不平等条約の改正を果たした。戦後も数々の貿易摩擦に直面してきた。関税マネジメントに精通した経営層や国際物流の専門性を持つCLOの下、強い胆力と戦略性を持って世界に伍していくことを期待したい。(井上昭憲)

コラム下



名刺

会社名や会社ロゴ、所在地、連絡先、代表者名などを表示する広告です。リーズナブルな料金設定で、自社名や代表者名などをPRするのに最適です。

- 広告サイズ： 天地66mm×左右61mm
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー30,000円(税別)

求人

人材募集用のリーズナブルな料金設定の求人広告です。
「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリーを選択可能です(ページ指定は不可)。

- 広告サイズ： 天地60mm×左右180mm
- 掲載回数： 4回 /1セット
- 料金： カラー300,000円(税別)／モノクロ200,000円(税別)

除外一転、体制整うまで維持

■米国の対中デミニミス

米国は4日午前0時1分(米東部時間)から、中国(香港含む)の輸入品に対する10%の追加関税を課すとともに、関税などが免税されるデミニミスの適用除外としたが、トランプ米大統領は5日、デミニミスについては、関税収入を完全かつ迅速に処理し、徴収する適切なシステムが整うまでの間、従来通りに適用するという大統領令に署名した。追加関税やデミニミスを巡っては、現場の混乱が見られていた。米国郵政公社(USPS)は4日、中国郵政と香港郵政の国際郵便と航空小包の受け入れを一時停止す

るとしたが、5日には一転して継続すると発表。米国税関・国境警備局(CBP)と緊密に連携し、配達への影響を最小限に抑えるため、新たな関税に対する効率的な徴収メカニズムを導入したとしている。また、8日付ロイター電では、ニューヨークJFK空港で100万個以上滞留している荷物について、CBPや物流会社幹部が6日に対応を話し合ったと報じている。

越境eコマース(EC)ではデミニミスの利用が世界的に一般的だが、中国発ECの小包貨物が、米国が長らく社会的課題としている医療用麻薬オ

ピオイド「フェンタニル」を含めた麻薬密輸で悪用されているとして、適用除外としていた。米国のデミニミスの2024年の輸入件数(B/L件数)は前年比36%増の13億6000万件と伸び、22年比で倍増。輸送手段では航空が大半を占めており、航空の輸入件数は前年比25.0%増の11億件と伸び、22年比から倍増している。増加分の大半は中国発越境ECでの利用とされる。アジア発北米向け航空マーケットの需給逼迫の主因である中国発越境ECに対するデミニミス措置の影響が注視されている。

貨物売上高9%増、EC需要増などで

■大韓航空<24年10～12月期暫定決算>

大韓航空(KAL)は7日、2024年通期(1～12月期)の暫定決算を発表した。10～12月期(第4四半期)の売上高は前年同期比1%増の4兆296億ウォン(約472億円)。このうち旅客は前年同期比3%減の2兆3746億ウォン、貨物は9%増の1兆1980億ウォンだった。貨物は中国発eコマース(EC)需要や年末商戦期のシーズナル需要などがあり、底堅いニーズがある中で堅調さを維持した。

10～12月期の営業利益は約2.6

倍の4765億ウォン。当期純利益は前年同期の2346億ウォンの赤字から2833億ウォンの黒字に転換した。

通期売上高は前期比10.6%増の16兆1166億ウォン、営業利益は22.5%増の1兆9446億ウォン、当期純利益は36.8%増の1兆2542億ウォン。通期売上高は過去最高額となる見通しだ。

25年第1四半期(1～3月期)については「世界的な政治環境の変化など、事業環境の不確実性が予測さ

れるが、アジアナ航空との統合準備期間を経て、グローバル航空会社として競争力を強化していく」(KAL)としている。

貨物事業については、ECが引き続き貨物需要を牽引する中、事業ポートフォリオを多様化し、柔軟に供給を市場投入することで収益性を高める方針を示した。一方、旅客事業では長距離路線ニーズが継続し、中国路線の回復などが期待される。需要増が見込まれる路線を維持しつつ、不定期便を増やすことなどで収益の最大化を図るとした。

求人

メルマガ広告

Daily Cargoのメルマガ会員向けに、国際物流関連ニュースを定期配信しています。この定期メルマガ内にテキスト広告の掲載が可能です。広告枠は、メルマガ上部の「ヘッダー広告」と下部の「フッター広告」をご用意しています。

■メルマガ配信日： 毎週日曜、月曜、火曜、水曜、木曜の19時頃配信
(翌日付紙面の見出し掲載)

■テキスト分量： 全角36文字×5行

■掲載回数： 5回

■料金： ヘッダー広告150,000円(税別)／フッター広告100,000円(税別)

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

メルマガの登録は <https://www.daily-cargo.com/mailmag/>

ヘッダー広告

2024/11/12 号

【トップニュース】

■エティハド航空 スタニスラス・プラン貨物担当バイスプレジデント 「A350F を 3 機追加、貨物機数 3 倍に」

エティハド航空 (ETD) のスタニスラス・プラン貨物担当バイスプレジデント (VP) がこのほど来日して本紙の取材に応じ、「(10 月 30 日取材) ちょうど昨日、A350F 型機を追加で 3 機発注した。向こう 5 年で貨物機数が 3 倍に拡大する」と説明した。成田への就航意欲については「就航したくても今は(全機フル稼働のため) 機材に余裕がない。A350F 型機の受領が進めば、成田も含む新路線を広げる選択肢ができる」(以下すべてプラン貨物担当 VP) とした。

<https://www.daily-cargo.com/>

【航空】

■成田・輸入引き渡し遅延で半日超 輸入トラック DMS 導入で、改善策を

■成田国際空港会社 IATA のデジタル渡航実験に参画

<https://www.daily-cargo.com/news/aviation/>

フッター広告

3 年内好調
高騰で前年同期比 7 倍

月連続増
1 トン、TC2 が大幅増

記事体広告(1/2ページ)

記事広告1/2ページ分の広告メニューです。キーマンインタビューや新サービス紹介、周年企画などの企業PRを実施することが可能です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリーを選択可能です(ページ指定は不可)。



- 文字数: 1,000文字程度(見出し、写真、図など含む)
- 掲載回数: 1回
- 料金: カラー330,000円(税別)／モノクロ230,000円(税別)

※記事は当社記者が取材し作成します。記事の持ち込みも可能ですが、当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。
 ※ご要望に合わせた紙面デザインを作成いたします。また、紙面デザインの確認が可能です。
 ※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
 ※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。
 ※上部に「広告」と明記されます。

記事体広告(1ページ)

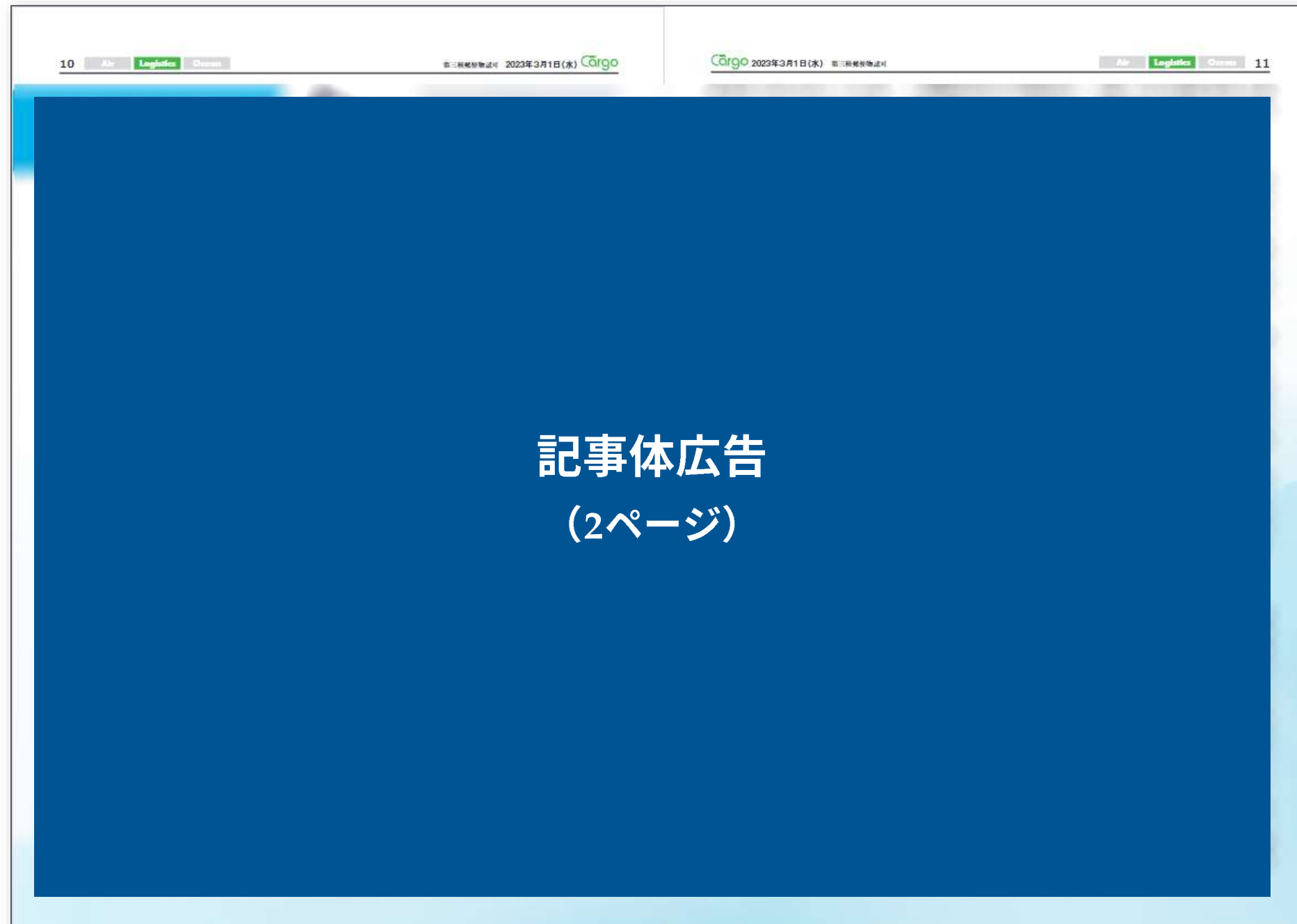
記事広告1ページ分の広告メニューです。キーマンインタビューや新サービス紹介、周年企画などの企業PRを実施することが可能です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリーを選択可能です(ページ指定は不可)。

記事体広告 (1ページ)

- 文字数： 2,000文字程度(見出し、写真、図など含む)
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー650,000円(税別)／モノクロ450,000円(税別)

※記事は当社記者が取材し作成します。記事の持ち込みも可能ですが、当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。
 ※ご要望に合わせた紙面デザインを作成いたします。また、紙面デザインの確認が可能です。
 ※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
 ※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。
 ※上部に「広告」と明記されます。

記事体広告(2ページ)



見開き2ページ分を活用し、キーマンインタビューや新サービス紹介、周年記念などの企業PRを実施することが可能です。「Air」「Logistics」「Ocean」の各モードから掲載カテゴリを選択可能です(ページ指定は不可)。

- 文字数： 4,000文字程度(見出し、写真、図など含む)
- 掲載回数： 1回
- 料金： カラー1,300,000円(税別)
モノクロ900,000円(税別)

※記事は当社記者が取材し作成します。記事の持ち込みも可能ですが、当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。

※ご要望に合わせた紙面デザインを作成いたします。また、紙面デザインの確認が可能です。

※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。

※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

※上部に「広告」と明記されます。



電子版

広告メニュー価格表〈記事体広告〉

バナー名称	サイズ (ヨコ×タテ)	掲載料金(月額／すべて税別)	表示形式	適用枠数
プレミアムバナー	648 × 120 px	¥600,000	ローテーション	最大6枠
レクタングル	300 × 250 px	¥400,000	ローテーション	最大6枠
サイドバナー	300 × 80 px	¥150,000	ローテーション	最大6枠
ニュースページボタン	210 × 56 px	¥80,000	ローテーション	最大6枠
記事体広告	—	¥750,000	固定	—

プレミアムバナー

[サイト案内](#)
[検索する](#)

[ログイン](#)
[会員登録](#)

[トップニュース](#)
[特集](#)
[航空](#)
[海運](#)
[ロジスティクス](#)
[コラム](#)
[統計](#)

2025年3月19日（水）13時52分

【連載】コンテナ船社アライアンス新時代②
新サービスで信頼性向上に注力

2025年はコンテナ船社のアライアンスが再編され、新たな時代の幕開けとなった。単独運航を基本とするMSC、マースクとHAPAGロイドの欧州2社によるジェミニ・コーポレーション、オーシャン・ネットワーク・エクスプレス（ONE）とHMM、ヤンミ...続々

アライアンスの再編と船主の再編は、両方とも「相互出所」ロサンゼルスと西貢港

AD

航空貨物 海上コンテナ 運賃市況

航空（中国→米国）

海上（上海発総合）

運賃（米ドル）

2023年3月～2025年3月

グラフをタップすると日付と価格（指数）が隠れます

航空（TAC Freight Index）

海（上海発総合インデックス）

15 Share

Infogram

航空

中国・才港貨物量<24年> 総量19%増、郵州3.5倍で5位 (3月18日)

同文省検討会 「国際競争力向上に貨物施設整備」 成田強化で次回方向性 (3月18日)

シカゴ向け航空貨物運賃 上海発4.9ドルに、2週連続増 (3月18日)

香港空港貨物量<2月> 総量前年比32万トン (3月18日)

マイフレイター B757-200F新造機を受領 (3月18日)

ウェストジェット トロント発ロンドン向けにBSA契約 ヴァージンアトランティックと (3月18日)

日本航空 同厚木材由来のSAFへ賛意 (3月18日)

TIACT、採用サイトを刷新 (3月18日)

海運

コンテナ7船社 中国・韓国・メキシコ航路を新設 成長市場に参入 (3月18日)

IAFSA 会員増強に引き続き注力 26年度はFONASBAが東京で総会 (3月18日)

東ト位CT生荷待機時間調査 3CTで前年同期比改善 (3月18日)

米FMC 7つのチェックポイントを調査 (3月18日)

横浜港・24年実績 外内貿2%増の308万TEU 外貿トランシッブ増 (3月18日)

ロジスティクス

新船ロジスティクス 広島の開港・倉庫会社ヒロクワ興販 (3月18日)

ネクストディ・エレクトロニクス 米半導体大手の貨物追跡機器を日本展開 (3月18日)

物流通・25年度計画 人材確保に注力、中遠なども視野に (3月18日)

日本GLP 大阪市に冷凍冷蔵物流施設2棟 (3月18日)

ソニーマーケティング/日刊GLS 共同配送拡大、青森県は輸入貨物も (3月18日)

NXフィリピン、物流シンボ参加 (3月18日)

東京貿易運輸、船内で通関業務所 (3月18日)

当日のトップニュース記事の下に位置する広告枠です。トップニュースの下には各モードごとの記事が掲載されるので、サイト閲覧者の目にとまりやすい枠です。

- 広告サイズ：ヨコ648px×タテ120px
- 掲載期間：1カ月(約30日)
- 料金：600,000円(税別)
- 表示形式：ローテーション
- 運用枠数：最大6枠
- 掲載ページ：トップページのみ

※表示形式について、2社以上のご掲載がある場合、画面の更新ごとにランダムで広告が表示されます。
※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

25

レクタングルバナー

プレミアムバナーに次いで目にとまりやすい広告枠です。
バックナンバーを閲覧可能な「きょうの紙面」および、貨物
運賃市況のそばに設定しています。

- 広告サイズ：ヨコ300px×タテ250px
- 掲載期間：1カ月(約30日)
- 料金：400,000円(税別)
- 表示形式：ローテーション
- 運用枠数：最大6枠
- 掲載ページ：トップページおよび記事ページ

※表示形式について、2社以上のご掲載がある場合、画面の更新ごとにランダムで広告が表示されます。
※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

The screenshot shows the Daily Cargo website interface. At the top, there's a navigation bar with 'Daily Cargo' logo, a search bar, and user options like 'ログイン' (Login) and '会員登録' (Register). Below the navigation bar, there's a main content area. On the left, there's a 'トップニュース' (Top News) section with a featured article about 'コンテナ船社アライアンス新時代' (New Era of Container Ship Company Alliances). To the right of this article is a large blue rectangular banner with the text 'レクタングルバナー' (Rectangle Banner). Below the banner, there's a section titled '航空貨物 海上コンテナ 運賃市況' (Air Freight, Sea Container, Freight Market). This section includes a line graph showing freight rates from March 2023 to March 2025, and a table of freight rates for various routes. On the far right, there's a vertical sidebar with a list of 'AD' (Advertisement) placeholders, indicating where additional ads can be placed.

サイドバナー

リーズナブルな料金設定のバナー枠です。長期的なブランディング等に活用いただけます。

- 広告サイズ：ヨコ300px×タテ80px
- 掲載期間：1カ月(約30日)
- 料金：150,000円(税別)
- 表示形式：ローテーション
- 運用枠数：最大6枠
- 掲載ページ：トップページおよび記事ページ

※表示形式について、2社以上のご掲載がある場合、画面の更新ごとにランダムで広告が表示されます。
※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

The screenshot shows the Daily Cargo website interface. At the top, there's a navigation bar with the logo and links for 'サイト案内', '検索する', 'ログイン', and '会員登録'. Below this is a green header with 'トップニュース' and other category links like '特集【新刊】', '航空', '海運', 'ロジスティクス', 'コラム', and '統計'.

The main content area is divided into several sections:

- 2025年3月19日(水) 13時52分**: A timestamp at the top left.
- 【連載】コンテナ船社アライアンス新時代②**: A featured article with a sub-headline '新サービスで信頼性向上に注力'. It includes a photo of a container ship and a brief text snippet about the 2025 alliance changes.
- AD**: A large black rectangular placeholder for an advertisement, positioned below the featured article.
- 航空**: A section header for aviation news, with a '一覧' (List) link. It contains several short news items with dates, such as '中国・才港貨物量<24年>' and '同文省検討会『国際競争力向上に貨物施設重要』'.
- 海運**: A section header for shipping news, also with a '一覧' link. It includes items like 'コンテナ7船社 中国・韓国・メキシコ航路を新設' and 'IAFSA 会員増強に引き続き注力'.
- ロジスティクス**: A section header for logistics news, with a '一覧' link. It features items such as '新船ロジスティクス 広島の開港・倉庫会社ヒロクワ興販' and 'ネクストディ・エレクトロニクス 米半導体大手の貨物追跡機器を日本展開'.

On the right side of the page, there's a sidebar with a 'きょうの紙面' (Today's Page) section, a large 'AD' placeholder, and a '航空貨物 海上コンテナ 運賃市況' (Air Freight, Sea Container Freight Market) section. This section includes a line graph showing freight rates from March 2023 to March 2025, with a legend for '航空(中国→米国)' and '海上(上海発船)'.

At the bottom right, there's a vertical stack of six blue 'サイドバナー' (Side Banner) placeholders, each with a '15 Days' duration and an 'Infogram' logo. Below these is a credit line: '@DailyCargo_jpさんによるポスト'.

ニュースページボタン

記事を読覧するニュースページ下の広告枠です。



The screenshot shows the Daily Cargo website interface. At the top is a navigation bar with the logo and various menu items. Below it is a main content area featuring a news article titled "【連載】コンテナ船社アライアンス新時代② 新サービスで信頼性向上に注力". The article includes a large image of a container ship and several paragraphs of text. To the right of the article is a sidebar containing a "きょうの紙面" (Today's Page) section with a large "AD" placeholder, followed by five more "AD" placeholders. Below these is a "記事ランキング" (Article Ranking) section with buttons for "本日" (Today), "昨日" (Yesterday), and "先週" (Last Week). At the bottom of the page, there is a blue button labeled "←ニュースページボタン" (← News Page Button).

■広告サイズ：ヨコ210px×タテ56px

■掲載期間：1カ月(約30日)

■料金：80,000円(税別)

■表示形式：ローテーション

■運用枠数：最大6枠

■掲載ページ：記事ページのみ

※表示形式について、2社以上のご掲載がある場合、画面の更新ごとにランダムで広告が表示されます。
 ※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
 ※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

記事体広告

ご希望のPR内容に合わせて、当社で記事を執筆いたします。サイトでの掲載イメージの確認も可能です。航空／海運／ロジスティクスの各ニュースの下に表示できます。

The screenshot shows the Daily Cargo website interface. At the top, there's a navigation bar with 'Daily Cargo' logo, a search bar, and user options like 'ログイン' and '会員登録'. Below this is a green header with categories: 'トップニュース', '特集【新刊】', '航空', '海運', 'ロジスティクス', 'コラム', and '統計'.

The main content area is divided into several sections:

- 2025年3月19日（水）13時52分**: A timestamp at the top left.
- 【連載】コンテナ船社アライアンス新時代②**: A featured article with a sub-headline '新サービスで信頼性向上に注力'. It includes a photo of a container ship and a brief description of the 2025 alliance changes.
- AD**: A large black placeholder for an advertisement.
- 航空**: A section header for aviation news, with a sub-header '航空貨物 海上コンテナ 運賃市況'. It includes a line graph showing freight rates from March 2023 to March 2025.
- 海運**: A section header for shipping news, with a sub-header 'コンテナ7船社 中国・韓国・メキシコ航路を新設 成長市場に参入'. It lists several news items related to shipping companies and routes.
- ロジスティクス**: A section header for logistics news, with a sub-header '船舶ロジスティクス 成島の通関・倉庫会社ヒロクワ興販'. It lists news items related to logistics companies and services.

A green arrow points from the '海運' section to a green box containing the text: 'ここをクリックすると記事体広告が表示されます。' (Click here to display article-style advertisements).

Below the '海運' section, there are several 'AD' placeholders for advertisements. At the bottom right, there's a small section for '@DailyCargo_jpさんによるポスト' (Post by @DailyCargo_jp).

- 掲載文字数： 約3,000文字、写真や図表1-2点程度
- 掲載期間： 1カ月(約30日)
- 料金： 750,000円(税別)
- 表示形式： 固定(航空／海運／ロジスティクス)
- 掲載ページ： トップページのみ

※記事は当社記者が取材し作成します。記事の持ち込みも可能ですが、当社の編集方針に合わせた文字等の校正が入ります。
 ※表示形式について、2社以上のご掲載がある場合、画面の更新ごとにランダムで広告が表示されます。
 ※ご掲載希望の場合は当社営業担当者またはDaily Cargo電子版「お問い合わせ」からご連絡ください。
 ※掲載枠の確保は先着順となります。ご希望の掲載日に沿えない場合がございます。

広告の掲載スケジュール（例）

■完全原稿の場合

営業日	31	30	28	▷	10	9～6	5	4	3	2	1	0
制作進行 スケジュール	掲載決定	掲載の申込	掲載枠の 確定	▷	広告データ 入稿日	データ確認	校了	予備日	▷	▷	掲載設定	掲載日

※完全原稿は、当社で加筆・修正等実施しない原稿のことです。当社で広告データを作成する場合は別スケジュールとなります

■記事体広告の場合

営業日	45	44	43		5	4	3	2	1	0
制作進行 スケジュール	掲載決定	掲載の 申込	掲載枠の 確定	・取材日程調整 ・当社記者による取材／原稿執筆 ・紙面デザイン作成 ・記事広告紙面のご確認 ・記事広告紙面の修正	校了	予備日	▷	▷	掲載設定	掲載日

広告入稿時のガイドライン

広告データの入稿ガイドラインを規定しています。広告出稿をスムーズに行うために、以下の項目を満たしているか事前にご確認ください。

■基本ルール

入稿の際の主なルールは以下の通りです。詳細が必要な場合はお申し付け下さい。別途、入稿仕様書をお送りします。

- 入稿データ:アウトライン済みのAdobe Illustratorデータまたは、印刷用高解像度PDF
- 見本: 原寸で書き出した見本PDFをお送りください。
- 解像度:300dpi以上
- 色設定:CMYK(プロセスカラー)または、グレースケール ※RGB・スポットカラー(特色)は使用不可。

■広告制作について(有料)

当社で広告デザインの作成が可能です。デザインイメージや素材をいただいた上で制作します。

広告サイズや制作内容によって別途お見積りいたします。

株式会社海事プレス社

本 社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-1-15 JMFビル神田01 3階

広告に関するお問い合わせ

<https://www.daily-cargo.com/contact/>